

令和3年9月（長月）

令和3年9月1日

女良公民館だより

氷見市女良公民館

館長 清水 孝則

今年もコロナ感染拡大防止のため、計画している取組に制限・配慮しなければならないなか、いろいろな立場の方々のご指導・ご助言を頂きながら、安心・安全に配慮して取り組んだ公民館活動の一端を紹介します。

虻が島自然学習・虻が島清掃の紹介

6月27日 姿地区 「虻が島を守る会」の取組

今年も姿地区の皆さんによる草刈りとごみ拾いが行われました。今年も10名以上の方々が、虻が島にある貴重な植物と雑草を区別しながら手のかかる作業に汗を流しておられました。

長年続けてこられたこの活動のおかげで、今年も子どもたちに虻が島県指定天然記念物の貴重な植物や生き物に出合う機会をつくり、地域を知る学びの場を提供してくださっているのだと強く思いました。



7月22日 虻が島学習・虻が島清掃



自然保護員の「関一朗会長」は、南方系の植物と北方系の植物について、自生している姿を通して教えてくださいました。

また、虻が島から見える地層の様子から、大境洞窟の歴史や藪田層と姿層の違いなども話してくださいました。



高岡生物研究会の「泉治夫会長」が、今年も海に潜り、子どもたちにウミウシやヒトデ、ウニ、海藻・水草など採集したものをもとに、生き物の生態を親しみやすい話題を添えて分かりやすく教えてくださいました。

多くの方々から長年守られてきた「虻が島」は、虻が島に生息する貴重な生き物や植物を観察したり、刻印や石碑・伝説などを通して歴史に触れたりするなど、一人一人の学びを広げていくことができる「女良の宝」として、これからも維持保存する大切さを再確認しました。支えてくださっている方々に感謝します。

「第10回 女良の風景写真展」作品募集のご案内

女良地区のよさを再発見し、女良地区にさらに愛着をもっていただくきっかけにしたいと願い、今年も企画しました。今年は10回目を迎える節目の年になりました。参加記念として記念品をもれなくお渡ししたいと考えていますので、地区の方々のたくさんの参加をお願いします。日々生活している皆様だからこそその気付きを切り取った風景写真を出品していただけたら、たいへんうれしいです。

なお、応募に関する詳しいお知らせは裏面に載せてありますのでご覧頂き、たくさんの応募をお待ちしています。

女良の風景写真展

第10回

女良を
撮って
メラーレ!

作品募集



「海鳥舞う女良海岸」

テーマ「女良の風景」 自然あふれる女良の風景を
自由に切り取ってください。

【応募要項】

- ・サイズ 四ツ切、四ツ切ワイドサイズ以上
- ・仕様 デジタルカメラ可(ただしオリジナルに限る)
- ・締切り 令和3年 10月30日(必着)
- ・送り先 〒935-0403 富山県氷見市中田女良生活改善センター内 「女良の風景写真展」係
- ・問合せ ☎ 0766-74-2955(清水) ・審査 主催者にて審査 ・発表 展示会及び賞品の発送をもって発表とします
- ・展示会 期日:11月30日 ~12月5日 場所:プラファ
- ・記念品 応募していただいた皆様にもれなく女良地区の特産品を参加記念としてお渡しする予定です

<細則>

- ① 出展作品には制限はありませんが、未発表に限りです
- ② 所定の用紙(下記)を用い記入し出展作品の裏面に添付してください
- ③ 作品の著作権は主催者に帰属します
- ④ 応募作品は原則として返却いたしません、ご希望の方は主催者までお問い合わせください

主催 氷見市女良公民館
協賛 (社)氷見市観光協会

氷見伏木信用金庫
女良地区自治振興委員会
女良地区社会福祉協議会
氷見市中央公民館
宇波公民館

第10回
応募票

画題	
氏名	
住所	
電話番号	